

藤井達吉コレクションFT1416《墨絵（和歌）》

凡例

- ・本資料は、愛知県美術館が所蔵する藤井達吉コレクションFT1416《墨絵（和歌）》を構成する全225点の目録である。うち102点は軸装、123点は仮巻の状態である。
- ・225点のうち67点の作品には藤井達吉による歌が変体仮名を交えずし字で書かれている。今回、愛知県美術館友の会 所蔵品管理サポート部会有志の協力を得て歌の解説を行い、その成果をまとめた。
- ・FT1416《墨絵（和歌）》を構成する個々の作品には名称が与えられていなかったため、下記の法則で名称を与えた。
 - ・歌が書かれた作品（67点）
解説された歌を元に、初句5文字をとって名称とした。名称が同一となる作品には2句7文字を、さらに同一となるばあいは、元の変体仮名をかつこ書きで添えた。また歌の他に名称と思われる文言が書かれている場合は、それを名称とした
 - ・歌の書かれていない作品（158点）
 - ①仮巻には大半の作品に2種類の番号および名称とおぼしき文言が藤井達吉以外の手で書き込まれている。歌の書かれていない作品はその文言を名称とした。
 - ②他の作品は、描かれたモチーフを勘案し愛知県美術館が名称を与えた。
- ・各作品のデータは、コレクション番号、寸法（横×縦mm）、形状、頁数、備考および解説の順に記載した。備考には、上記仮巻に書かれた番号および名称も記載した。
- ・解説部分は、作品名、くずし字の読み下し文および現代仮名遣い文の順に記載し、担当者名をイニシャルで付した。
- ・担当者名とそのイニシャルは、下記のとおりである。（氏名五十音順、敬称略）

大石悦子	E.O	野原朋子	T.N
岡崎恭子	K.O	平松章子	A.H
荻野孝	T.O	松岡千佳	C.M
加藤喜美代	K.K	武藤和子	K.M
蟹江舟美	H.K	村尾哲	S.M
丹阿弥彰子	A.T		
- ・解説の文中において使用した記号の意味は下記の通り。
 - ：剥落等により欠けている部分
 - ：文字は認識できるが解説できなかった文字
 - （ ）：剥落等により欠けているが文字数が特定できなかった部分
- ・225点のうち1点は藤井達吉の作品ではなかったため、末尾に配列した。

編集 高木久子（H.T） 平瀬礼太 中野悠

FT1416《墨絵（和歌）》の調査は愛知県美術館の平瀬礼太、中野悠、副田一穂、長屋菜津子が行い、高木久子、三浦みちる、脇屋佳秀子が調査補助を行った。

藤井達吉の歌を解説するにあたり、多大なご協力を賜りました愛知県美術館友の会所蔵品管理サポート部会の有志の皆様および碧南市藤井達吉現代美術館の土生和彦氏に、心から御礼申し上げます。

自画像(?)



1416-1

282×836 掛幅 1幅
右下落款、「七四 自像〇」



六月六日

六月六日

二

山

六月六日

七十九年

吾が生れし日ぞ

白骨の出湯に

拝

(A・H)



1416-3

245×637 掛幅 1幅
左下落款「空」

六月六日

七十九年

あ駕あ連し日所

志羅保祢のい傳遊

お良駕

わ連盤

志羅保祢のい傳遊

志羅保祢のい傳遊

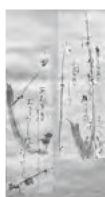
1416-2

253×632 掛幅 1幅
左下落款



1416-4

290×658 掛幅 1幅
左下落款



1416-5

右109×340 左109×340 掛幅 1幅
右 右下落款、左 左下落款



1416-6

597×445 掛幅 1幅
左下落款

富士

麦の月の
牟岐の月能
い乃地堂末い轉
(麦の月の 出で初めにけり 故郷に命
賜いて 夕月拝む)
(A・T)

たな霧らい／遊ぶ内の
堂奈起羅ひ 遊支も 布羅ぬ可 梅の波奈
散かぬか し呂に 所へ天堂二見む／安所
布内の 堂ぬし支 尔波二有面や奈支 於
李かさし轉盤 於もひ奈み可裳
たな霧らい 雪も降らぬか 梅の花 咲かぬ
が代に そえてだに見ん／遊ぶ内の 樂しき
庭に 梅柳 折りかざしては 思いなみかも
(K・K)



1416-9

438×297 掛幅 1幅
左下落款

今日もまた（希布も末堂）
希布も末堂 い乃地 堂万い豆 ゐ太李鶏
利美や散支の波萬 い都留日を呂駕無
（今日もまた 命賜いて いたりけり 宮
崎の浜 出づる日拝む）
（A・T）



1416-8

457×284 掛幅 1幅
左下落款

風景



1416-7

446×304 掛幅 1幅
左下落款「達翁」

ゆたゆたに
遊堂由太丹 志於盤 美地を里 中秋乃
の古無 月乃 所の春駕しさ餘
（ゆたゆたに 汐は満ちおり 中秋の 残
月の その清しさよ）
（A・T）



群鳥

1416-12

314×895 掛幅 1幅
左下落款「空」、署名「空庵」



1416-11

449×442 掛幅 1幅
左下落款

鳥



1416-10

438×292 掛幅 1幅
左下落款「空」、署名「空庵」

春日ぞも
者類日所裳 美や散起乃
宮に 能保里 堂都な里 波萬の し満の
（春日ぞも 宮崎の浜の 鳥の宮に 幟立つ
なり 子等は騒げる）
（K・M）



1416-15

509×289 掛幅 1幅
左下落款

夢なれや
遊めな連や あ駕あ連し日所 七十一
与久も い支来し 以か散連天 来し
(夢なれや 吾が生れし日ぞ 七十一
年
よくも生き来し 生かされて来し)(A・T)



1416-14

433×443 掛幅 1幅
左下落款「達吉」

滝



富士

1416-13

578×903 掛幅 1幅
左下落款



1416-18

413×300 掛幅 1幅
左下落款「空」、署名「空庵」

雨



1416-17

338×251 掛幅 1幅
左下落款、右下落款

初生りの
波川那里能
の美堂万に 萬都りぬ 許連の いち古
遠を
(初生りの 母を取りて 父母の 御霊に
まつりぬ これの母を)
(S・M)



白椿

1416-16

241×284 掛幅 1幅
左下落款、右下落款



1416-21

284×438 掛幅 1幅
左下落款

今年もや 秋は来にけり
許東しもや あ起波来 尔け理 己能遊布
倍月見川 有美み都 万面 九い尔 鶏け
里
(今年もや 秋は来にけり この夕べ 月
見つ海見つ 豆食いにけり) (A・T)



1416-20

316×347 掛幅 1幅
左下落款

草



観音

1416-19

299×580 掛幅 1幅
左下落款



帆かけ舟

1416-24

293×809 掛幅 1幅
左下落款



山小屋

1416-23

240×634 掛幅 1幅
左下落款「空」、署名「空庵」



1416-22

322×269 掛幅 1幅
左下落款

今年もや 浜昼顔の
許東しもや 波万ひ類賀本の 者那散支ぬ
いの地堂萬い天 布傳も川 和連盤
(今年もや 浜昼顔の 花咲きぬ 命賜い
て 筆持つ吾は) (K・M)



1416-27

359×301 掛幅 1幅
左下落款、「万奈都頼尔天」

ほおずき



1416-26

297×998 掛幅 1幅
左下落款

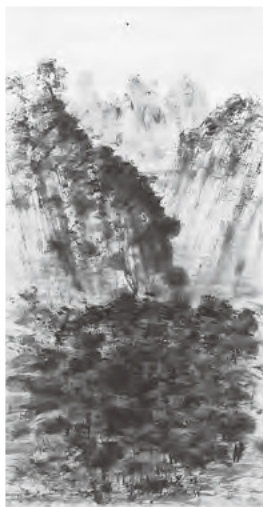
草の実

白髭の
志羅非氣の
那し 堂々 閑久可裳
(白髭の 筆はおもしろ 菊描けば 願うことなし たゞに描くかも)
布傳盤 於もしろ 起九可け婆 年駕布 許東



1416-25

290×913 掛幅 1幅
左下落款「空」



山

1416-30

463×890 掛幅 1幅
左下落款「達」



1416-29

296×811 掛幅 1幅
左下落款

白骨の出湯にて
志羅本衿のい傳遊尔天 所々呂あ遊面盤
和可支非登二 あ川裳里草 母羅いて天倍
や爾閑へ里 あ都も里草乃 波奈面傳都
末川支絵を 非東里 可起を理
(白骨の出湯にて そぞろ歩めば 若き人
にあつても草もらいて 部屋に帰り あつ
もり草の花愛でつ まずき絵を 一人描き
おり)
(K・M)

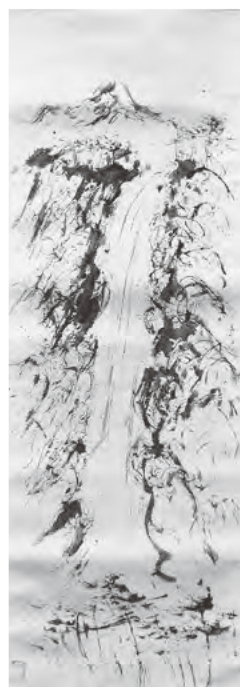


ろばと人

1416-28

318×773 掛幅 1幅
左下落款

滝



1416-31

309×905 掛幅 1幅
左下落款「空」

赤鬼



1416-32

168×926 掛幅 1幅
左下落款「達」



へば胡瓜（へ保支有里）

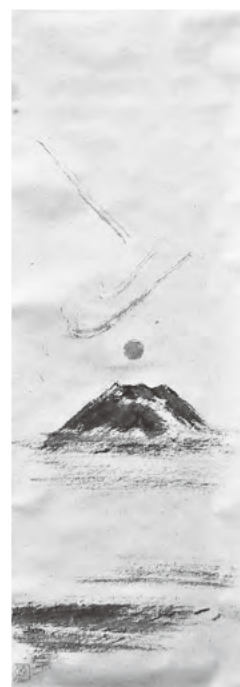
へば支有里 へ本岐う里 和礼の許登き 倍本 起雲里 万
駕里久禰李て 尔賀久所 あり け 類

（へば胡瓜へば胡瓜 吾の如き へば胡瓜 曲がりくねりて
苦くぞありける）
（A・T）

1416-33

307×881 掛幅 1幅
左下落款「達翁」

山



1416-34

300×874 掛幅 1幅
左下落款「達」

庵



1416-35

452×308 掛幅 1幅
左下落款「達吉」

人物



1416-36

318×888 掛幅 1幅
右下落款



あざみ

1416-39

611×910 掛幅 1幅
左下落款「達」



ざくろ

1416-38

172×867 掛幅 1幅
左下落款



故郷に

布類散東二 都婆支の波那を
ぬ 大之萬の 都婆起遠
(故郷に 椿の花を 愛でつつも
ふと目に浮びぬ 大島の椿を)
(A・T)

1416-37

296×914 掛幅 1幅
左下落款「達」



崖

1416-42

292×443 掛幅 1幅
左下落款



松

1416-41

262×450 掛幅 1幅
中央下落款、「廿四年 試筆」



住み慣れし

春美那連し 万な川類 寸轉豆
尚い都遊可須類 末な都留寸天豆
(住み慣れし 真鶴捨てて 何処行かすと 風外和尚
行かする 真鶴捨てて)
(H・K)

1416-40

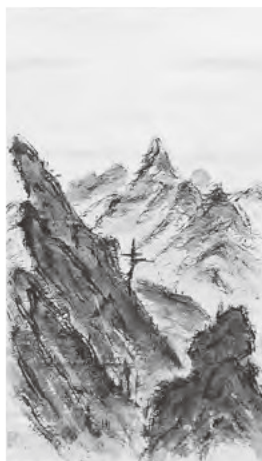
326×1337 掛幅 1幅
左下落款「空」



1416-45

469×313 掛幅 1幅
左下落款

山



山

1416-44

510×890 掛幅 1幅
左下落款「空」



1416-43

448×878 掛幅 1幅
左下落款「連」

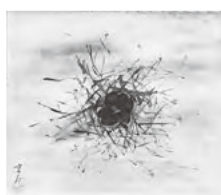
白骨の 出湯の思い出よ
志羅本^{しらはね} 祢乃^{ねの} い傳由能^{いでゆの} おもひ傳与^{でよ} 非類^{ひる}
気の^げ 勢牟^{ぜむ}二^に あ李之^{りし} い波那与^{はなよ}
(白骨の 出湯の思い出よ 昼餉の膳に
ありし岩魚よ)
(A・T)



山

1416-48

245×640 掛幅 1幅
左下落款「空」、署名「空庵」



1416-47

498×430 掛幅 1幅
左下落款「空」、署名「空庵」

鳥の巢



梅

1416-46

345×914 掛幅 1幅
左下落款



1416-51

454×305 掛幅 1幅
左下落款

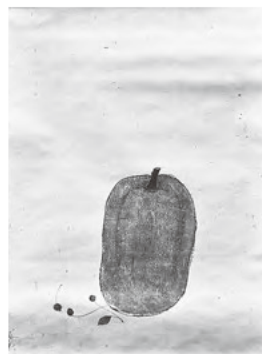
涙の香
波万の香
を非東も
(浜の香 嬉しかりけり 渥美のや 老い
友君の 送り賜びにし)
(T・O)



1416-50

414×294 掛幅 1幅
左下落款2個「七十七」「達吉」

人の世の旅寝重ねて (非東の世能 堂悲
祢 可散ね天)
非東の世能 堂悲祢 可散ね天 七十七
年 餘九も い起来し いかさ連て 来之
(人の世の 旅寝重ねて 七十七年 よく
も生き来し 生かされて来し) (K・M)



瓜

1416-49

434×588 掛幅 1幅
左下落款「達吉」



梅

1416-54

300×948 掛幅 1幅
左下落款



山

1416-53

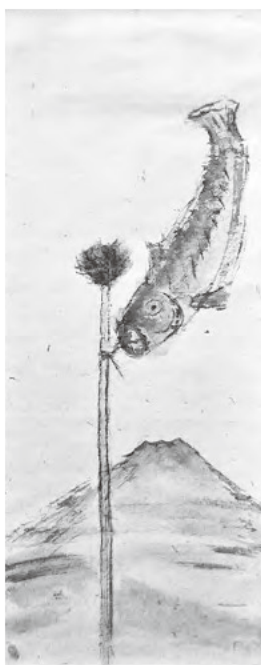
214×607 掛幅 1幅
左下落款



1416-52

460×438 掛幅 1幅
左下落款

落葉かく
を地葉可九 於、那盤 奈尔を おも布羅
牟 美や散支乃波萬 万都の者や之に
(落葉かく 姫は何を 思うらん 宮崎の
浜 松の林に)
(A・T)



こいのぼり

1416-57

338×871 掛幅 1幅
左下落款



1416-56

304×447 掛幅 1幅
左下落款「達吉」

時雨十題
し俱連十題 い本丹波裳 し久礼の
礼盤 許登も那九 非登の 古布し母 波は 春
羅可良 おも布
(時雨十題 庵庭も 時雨のすれば こと
もなく 人の恋うしも 同胞思う)(A・T)



1416-55

502×340 掛幅 1幅
左下落款「達」

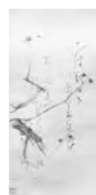
君が賜びし
幾美駕堂非し 有梨盤も 都久への勢
弓見連波 堂ぬし 於散奈起を おもひ
い傳川裳
(君が賜びし 瓜はも 机乗せて 見れば
楽し 幼きを思いいでつも) (E・O)



1416-60

455×300 掛幅 1幅
左下落款「空」、署名「空庵」

宮崎の
美や散起の 波類能 有美への 之都可奈
留 小し滴の みやに 波堂の立つ見遊
(宮崎の 春の海辺の 静かなる 小島の
宮に 旗の立つ見ゆ) (H・T)



1416-59

209×452 掛幅 1幅
左下落款

小春日を
古波類日を 非東李あ遊婆 知の美の
許非し久阿利ぬ 和礼還非ぬ礼抒
(小春日を 一人あゆば 乳の実の 恋し
くありぬ 吾老いぬれど) (H・K)



1416-58

444×328 掛幅 1幅
左下落款、署名「七四應翁」

山



1416-63

449×299 掛幅 1幅
左下落款「空」、署名「空庵」

初ふ○の
波川 布○の 許のし都けき
の あ面の布類あし堂 東李の和た連類
(初ふ○の この静けさや 宮○きの 雨
の降る朝 鳥の渡れる)
(C・M)



1416-62

504×1253 掛幅 1幅
左下落款

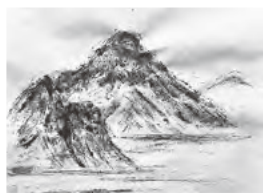
山



梅

1416-61

319×885 掛幅 1幅
左下落款「連」



1416-66

436×325 掛幅 1幅
左下落款「空」

山



1416-65

412×300 掛幅 1幅
左下落款

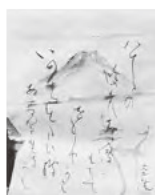
山



1416-64

452×274 掛幅 1幅
左下落款

磯の香の
い所の香乃 於も非傳も可裳 お散那支乃
有連し可李之許登 面尔有迦布可母
(磯の香の 思い出もかも 幼きの 嬉し
かりしこと 目に浮ぶかも)
(S・M)



1416-69

226×298 掛幅 1幅
右下落款「空」、署名「空庵」 卷止新22

八十の 初筆持ちて
八十の 波都布傳 もちて 遠も布可と
いのち堂万ひ轉 あ李駕堂支 可も
(八十の 初筆持ちて 思うかと 命賜いて
ありがたきかも)
(K・M)

恵なれや
面俱美那連や
由めの又夢
(恵なれや 今日生れし日ぞ 七十四年 夢の又夢 夢の又夢)
(K・K)

今日生れし日ぞ

七十四年 夢の又夢

(K・K)

1416-68

213×599 掛幅 1幅
左下落款2箇



1416-67

429×258 掛幅 1幅
左下落款

山深く(や万布閑久)
(あ留東支 や末布可九 い里ぬ連波)
万布閑久 以梨起波萬礼盤 許礼の世二
和礼非東里可東 おも悲ぬ類 可裳
(あるとき 山深く 入りぬれば) 山深く
入り極まれば これの世に 吾一人かと
思いぬるかも)
(H・T)



1416-72

184×258 掛幅 1幅
左下落款

真鶴の 庭の思い出
萬那都類乃 尔波能 於も非傳 堂ぬし可
李() 波類日を 非登里 小東
里登 あ所倍類
(真鶴の 庭の思い出 楽しかり
() 春日を一人 小鳥と遊べる)
(H・K)



1416-71

570×413 掛幅 1幅
左下落款、署名「空庵」

海

白骨の 宿の主の
志羅本年の や抒のあ類し能 堂非之 和散非所 乃李久羅
の 遊支か支和け天 東李し和散 非所
(白骨の 宿の主の 賜びしわさびぞ 乗鞍の 雪掻き分け
て取りしわさびぞ)
(A・T)

1416-70

296×966 掛幅 1幅
左下落款





1416-75

308×290 掛幅 1幅
左下落款

草の庵
久散のい本 か久礼駕九連尔 都ち波那
散起天 有連し母 非東梨見轉を里
(草の庵 隠れ隠れに つつじ花 咲きて
嬉しも 一人見ており)
(T・N)



1416-74

303×894 掛幅 1幅
左下落款

人物

(はろゝと
らう)

波呂、登堂都祢来尔梨
波奈登かた羅布
(はろゝと 尋ね来にけり 山峡の 静かに咲ける 花と語
(A・T)



はろゝと

波呂、登堂都祢来尔梨
波奈登かた羅布
(はろゝと 尋ね来にけり 山峡の 静かに咲ける 花と語
(A・T)

1416-73

183×438 掛幅 1幅
左下落款



1416-78

301×925 掛幅 1幅
左下落款、署名「空庵」

群鳥



1416-77

255×386 掛幅 1幅
左下落款

富士



1416-76

358×621 掛幅 1幅
右下落款「空」、署名「空庵」
メモに「連山1492 20号の31」

山



1416-81

234×256 掛幅 1幅
左下落款

真鶴の 春の庭の
萬な都類乃 波留の尔波の な川可しや
可美を春支都、 絵を可き尔川都
(真鶴の 春の庭の 懐かしや 紙を漉き
つ、 絵を描きにつつ)
(K・M)



1416-80

227×261 掛幅 1幅
左下落款「空」

今年もや
許東しもや あや面散九 古呂登 那里に
け理へ無呂の 太非祢能 奈川可し起
可難
(今年もや あやめ咲く頃と なりにけり
遍路の旅寝の 懐かしきかな)
(A・T)



1416-79

232×312 掛幅 1幅
左下落款「空」、署名「空庵」巻止53

1416-84

302×857 掛幅 1幅
左下落款「達」

言葉なく
縣の文化せ無堂あ登や羅二寄贈のもの送
りおへ轉許東葉な久那るか散美し支も
ののあ留可裳遊へ志羅須散尔波へに
太ち弓お留可母九裳を見て遠累
(県の文化センターとやらに寄贈の物 送
り終えて) 言葉無く 何か寂しきもの
あるかも 故知らず 狭庭辺に 立ちてお
るかも 雲を見ておる)
(K・K)



梅と人形

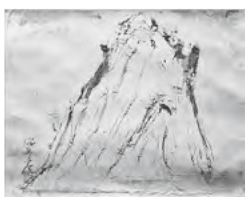
1416-83

286×490 掛幅 1幅
左下落款「空」

1416-82

305×516 掛幅 1幅
左下落款

小原野の(を婆羅ぬ能)
を婆羅ぬ能のや末美地 遊け盤ば 都支のい
傳ぬ可裳 波呂波呂二 美天羅 堂ぬ祢天
か惠留や万ち丹
(小原野の 山道行けば 月の出でぬかも
はろばろに 御寺たぬねて 帰る山路に)
(K・O)



1416-87

301×236 掛幅 1幅
左下落款「空」、署名「空庵」 卷止54, 2、巻紙新34

山



松林

1416-86

308×449 掛幅 1幅
左下落款「達吉」



藤
(?)

1416-85

286×742 掛幅 1幅
左下落款「達吉」



けし

1416-90

597×892 掛幅 1幅
左下落款「達吉」 巻30



枯蓮

1416-89

600×893 掛幅 1幅
左下落款 卷止 蓮



1416-88

596×437 掛幅 1幅
左下落款「空」

富士



1416-93

590×890 掛幅 1幅
左下落款 題箋付

生れし家の（あ連し屋乃）
あ連し屋乃 萬支の樹 な川果之 遠非ぬ
連抒 於散奈起 遊面を 由倍見志可難
（生れし家の 楨の樹懐かし 老いぬれど
幼き夢を 夕べ見しかな）
（A・T）



山

1416-92

590×902 掛幅 1幅
左下落款「空」 軸31? 題箋付



老梅

1416-91

592×899 掛幅 1幅
左下落款「達吉」 題箋付



1416-96

456×297 掛幅 1幅
左下落款「空」、添紙「富士1520、20号の59」

富士



1416-95

580×443 掛幅 1幅
左下落款「空」、署名「空庵」、左上落款

あざみ



山水

1416-94

597×896 掛幅 1幅
左下落款、署名「達吉」 題箋付



鶉

1416-99

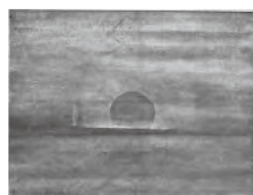
374×517 掛幅 1幅
左下落款「達吉」



1416-98

447×294 掛幅 1幅
左下落款「九月一日おもひ薄」

秋来ぬ□
あ起きき
起来ぬ□
和連尔
川俱羅し
し羅本
のい傳遊尔
あ連八
牟しの
許へ春流
(秋来ぬ□
吾に告ぐらし
白骨の
出湯
(A・T)



1416-97

571×435 掛幅 1幅
左下落款「達吉」

日の出



1416-102

900×594 掛幅 1幅
左下落款「空」

富士



1416-101

870×560 掛幅 1幅
左下落款

山



1416-100

300×295 掛幅 1幅

白骨の 大き蕨は
志羅本祢の を、支 和羅非盤 有末し
う萬し 六月六日 あ駕 あ連 し日二
(白骨の 大き蕨は うましようまし 六月
六日 吾が生れし日に)
(T・O)



連山

1416-105

298×852 まくり 1枚
右下落款「連翁」 飯巻「19号の5」「1405」「連山」



連山

1416-104

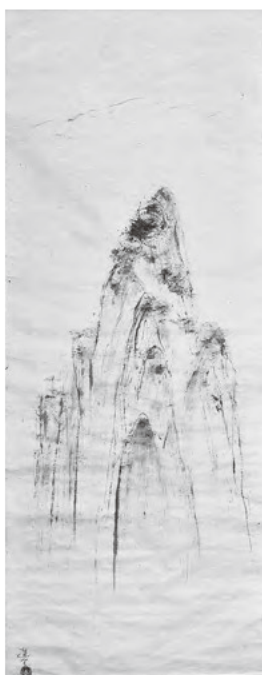
260×925 まくり 1枚
左下落款署名 飯巻「19号の4」「1404」「連山」



久方に
非散閑堂
も非傳
(久方に 吊るし大根を 見にけりな 幼き思い出 楽しき
ものを)
(A・H)

1416-103

300×845 まくり 1枚
左下落款 飯巻「19号の3」「1403」「大根長切干」



深山

1416-108

350×926 まくり 1枚
左下落款署名「連翁」
飯巻「19号の10」「1410」「深山」



深山

1416-107

350×924 まくり 1枚
左下落款署名「愚翁」
飯巻「19号の7」「1407」「深山」



山水

1416-106

391×921 まくり 1枚
左下落款「連」 飯巻「19号の6」「1406」「山水」



墨絵

1416-111

224×1590 まくり 1枚

左下落款、署名「愚翁」
仮巻「19号の13」「1413」「杉」



連山

1416-110

259×1272 まくり 1枚

左下落款 仮巻「19号の12」「1412」「連山」



わさび

1416-109

310×983 まくり 1枚

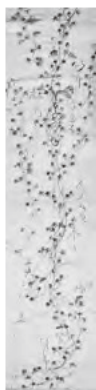
左下落款 仮巻「19号の11」「1411」「わさび」

庵庭も（以本丹波裳）
以本丹波裳 あ来遊閑牟東須 久散毛 木も 志都可に 實
のし豆 非加里 可賀餘布
（庵庭も 秋行かんとす 草も木も 静かに実のして 光耀う）
（A・H）

1416-114

316×1345 まくり 1枚

左下落款 仮巻「19号の16」「1416」「朝顔」



深山

1416-113

350×915 まくり 1枚

左下落款、署名「七四 達吉」
仮巻「19号の15」「1415」「深山」

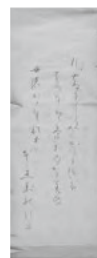


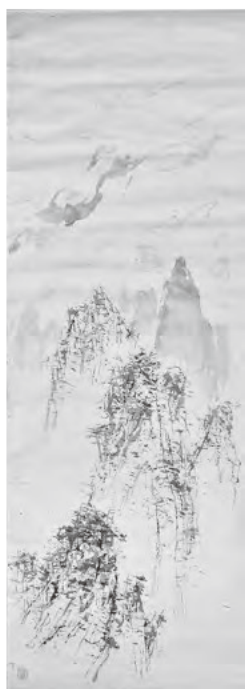
久にして（非散丹し天）
非散丹し天 有都万佐能 美本登気於呂駕美ぬ 母濃駕堂類
か二本、惠萬札け留
（久にして 太秦の御仏 拝みぬ 物語るかに 微笑まれける）
（A・T）

1416-112

278×768 まくり 1枚

左下落款 仮巻「19号の14」「1414」「短歌」





連山

1416-117

313×910 まくり 1枚
左下落款 飯巻「19号の30」「1430」「連山」



竹

1416-116

315×990 まくり 1枚
左下落款 飯巻「19号の28」「1428」「竹」



小島

1416-115

270×909 まくり 1枚
左下落款、署名「空庵」
飯巻「19号の20」「1420」「小島」



花

1416-120

311×913 まくり 1枚
左下落款 飯巻「19号の33」「1433」「花」

庵庭の（以本丹波能）
以本丹波能 許し堂二
川、い東志かり李
（庵庭の 木下に咲ける
草の花 雨に濡れつ、
愛しかりけり）
（A・T）

1416-119

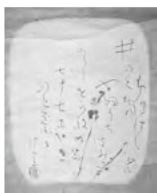
314×922 まくり 1枚
左下落款、右下落款 飯巻「19号の32」「1432」「くさのはな」



木蓮

1416-118

309×923 まくり 1枚
左下落款 飯巻「19号の31」「1431」「木蓮」



〈部分〉

1416-123

358×928 まくり 1枚

左下落款 仮巻「1438」「団扇の地紙」

井の口の
布傳波之めに 井の久地乃 也婦うち波羅
二登之を可祢ぬ留 七十七所 和連遠
非尔計里
(筆初めに) 井の口の 藪うち原に 年
をかねぬる 七十七ぞ 吾老いにけり)
(K・M)



〈部分〉

1416-122

351×907 まくり 1枚

左下落款 仮巻「19号の37」「1437」「団扇の地紙」

春来ぬと (波類きぬ登)
はる波類きぬ登と 和連尔 都俱羅し 井の口能
や婦宇ちはら丹 雲俱非春なく裳
(春来ぬと 吾に告ぐらし 井の口の 藪
うち原に うぐいす鳴くも)
(A・T)



もず

1416-121

314×925 まくり 1枚

左下落款「空」 仮巻「19号の34」「1434」「もず」



山水

1416-126

333×920 まくり 1枚

左下落款、署名
仮巻「19号の42」「1442」「色紙型 山」

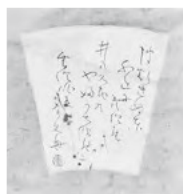


山水

1416-125

272×905 まくり 1枚

左下落款、署名「空庵」
仮巻「19号の41」「1441」「山水」



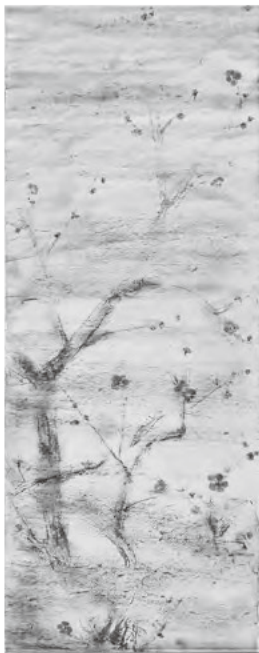
〈部分〉

1416-124

369×906 まくり 1枚

左下落款 仮巻「19号の40」「1440」「団扇の地紙」

春来ぬと (波類きぬ東)
はる波類きぬ東と 和連尔 都俱羅し 井の口久地乃
や婦うち波羅二 雲俱非春なく母
(春来ぬと 吾に告ぐらし 井の口の 藪
うち原に うぐいす鳴くも)
(A・T)



梅

1416-129

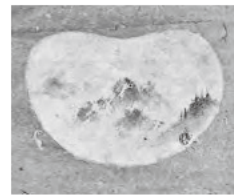
360×914 まくり 1枚
左下落款 仮巻「19号の46」「1446」「梅」



山水

1416-128

312×984 まくり 1枚
左下落款 仮巻「19号の45」「1445」「山水」



(部分)

1416-127

340×901 まくり 1枚
左下落款、右下署名「達翁」、
仮巻「1444」「国扇の地紙」「山」、見返しに19号の44

山



山水

1416-132

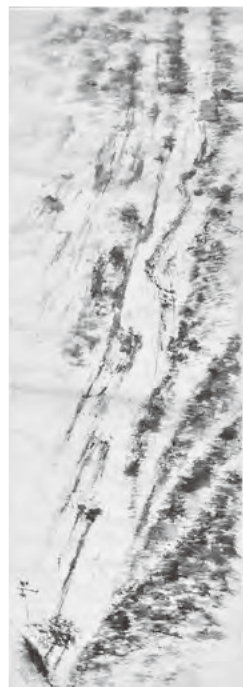
117×1351 まくり 1枚
右下落款、署名「空庵」 仮巻「19号の52」「1452」「山水」



山水
釣り人

1416-131

348×918 まくり 1枚
右下落款「達」、署名「愚翁」
仮巻「19号の51」「1451」「山水 釣り人」



山水

1416-130

300×901 まくり 1枚
左下落款 仮巻「19号の50」「1450」「山水」



山

1416-135

129×1307 まくり 1枚
左下落款 仮巻「19号の55」「1455」「山」

一場の芝居の
一場乃芝居能や久も津止面をへ天大根役者舞臺散里遊久
(一場の芝居の 役も務め終えて 大根役者 舞台去りゆく)
(S・M)



1416-134

107×1363 まくり 1枚
左下落款、署名「空庵」 仮巻「19号の54」「1454」「書山」

家は家を生み 鷹は鷹を生む スフは絹ならず 要はその本性にあり 法空十空方
(家は家を生み 鷹は鷹を生む スフは絹ならず 要はその本性にあり 法空十空方)
(A・H)



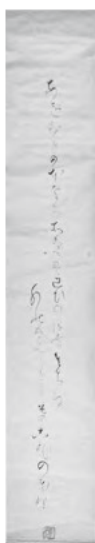
1416-133

108×1347 まくり 1枚
左下落款、署名「空庵」 仮巻「19号の53」「1453」「書」

青麦の(あをむぎの)
あをむぎの 本なみ所呂へ盤 己ひの保李堂ちぬ わ礼盤見
てを里 その古非の本理
(青麦の 穂波そろえば 鯉のぼり立ちぬ 吾は見ており
その鯉のぼり)
(A・T)

1416-138

153×930 まくり 1枚
中央下落款「達」 仮巻「19号の58」「1458」「短歌」



野大根の
乃太い古の 実能布東り〇天 許呂も有羅の は類遊可む登
須 古のあした 可南
(野大根の 実の太り〇て 衣浦の 春行かんとす この朝かな)
(T・O)

1416-137

154×931 まくり 1枚
中央下落款「達」 仮巻「19号の57」「1457」「短歌」

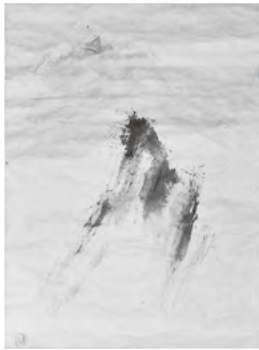


青麦の(あをむぎの)
あを牟岐能 本那美所呂へ盤 許非乃保利堂ち太都 和礼盤
堂、尔見てを里 な都堂川羅之裳
(青麦の 穂波そろえば 鯉のぼり立ち立つ 吾はたゞに見て
おり 夏立つらしも)
(A・T)

1416-136

156×929 まくり 1枚
中央下落款「達」 仮巻「19号の56」「1456」「短歌」





山水

1416-141

312×462 まくり 1枚
左下落款「達吉」 仮巻「20号の1」「1462」「山水」



松

1416-140

110×1354 まくり 1枚
右下落款「空」 仮巻「19号の61」「1461」「松」

朝に夕に
あ散^さる遊^ゆ布^ふ二^に い所^そへ^に 堂^たち^て 轉^て
非^ひ傳^で 由^ゆ免^めの許^こ登^と久^く丹^に
(朝に夕に 磯^{いそ}辺^へに立^たちて 思^{おも}うかな 幼^おな思^{おも}い出^で 夢^{ゆめ}の如^{ごと}く)
(A・H)

1416-139

153×926 まくり 1枚
中央下落款「達」 仮巻「19号の69」「1459」「短歌」



森林

1416-144

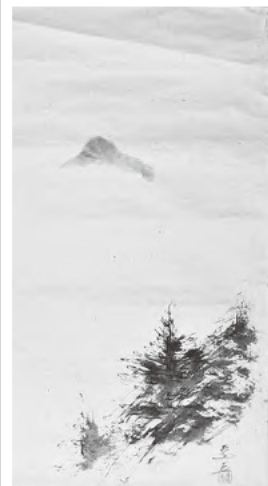
328×595 まくり 1枚
仮巻「20号の4」「1465」「森林」



連山

1416-143

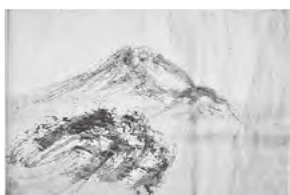
305×669 まくり 1枚
左下落款「空」 仮巻「20号の3」「1464」「連山」



山水

1416-142

286×553 まくり 1枚
右下落款「達吉」、署名「達吉」
仮巻「20号の2」「1463」「山水」



1416-147

492×314 まくり 1枚

左下落款「達吉」 仮巻「20号の7」「1468」「山」

山



山水

1416-146

300×618 まくり 1枚

左下落款「空」 仮巻「20号の6」「1467」「山水」



炎

1416-145

251×637 まくり 1枚

左下落款「空」 仮巻「20号の5」「1466」「炎」



連山

1416-150

273×618 まくり 1枚

左下落款 仮巻「20号の11」「1472」「連山」

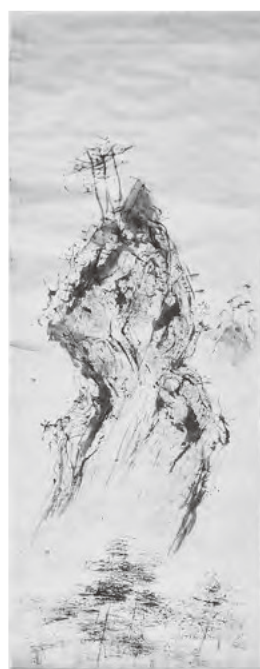


夢

1416-149

315×630 まくり 1枚

右下落款、署名「七五年 不肖庵 愚翁」
仮巻「20号の9」「1470」「夢」



深山

1416-148

230×626 まくり 1枚

左下落款「達吉」 仮巻「20号の8」「1469」「深山」



深山

1416-153

308×673 まくり 1枚
左下落款「連吉」
仮巻「20号の19」「1480」「深山」



連山

1416-152

248×612 まくり 1枚
左下落款、署名「連吉」
仮巻「20号の16」「1477」「連山」



1416-151

458×301 まくり 1枚
左下落款 仮巻「20号の14」「1475」「あやめ」

あやめ



連山

1416-156

205×618 まくり 1枚
左下落款「連吉」、署名「連吉」
仮巻「20号の23」「1484」「連山」



1416-155

532×325 まくり 1枚
左下落款「空」 仮巻「20号の22」「1483」「山」

山



1416-154

462×401 まくり 1枚
左下落款 仮巻「20号の21」「1482」「竹」

竹

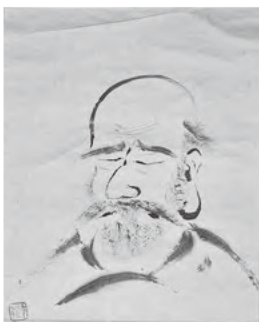


1416-159

344×452 まくり 1枚

左下落款、右下落款 仮巻「20号の27」「1488」「山 短歌」

小原野の（遠波羅努能）
 遠波羅努能 美登勢の遊め与
 ひとの世の夢 悲東の世の遊面
 人能世の夢 夢よ夢
 （小原野の 三年の夢よ 夢よ夢
 の夢 人の世の夢）
 人の世
 （T・O）



自画像

1416-158

350×442 まくり 1枚

左下落款「達翁」
 仮巻「20号の26」「1487」「自像」



深山

1416-157

240×615 まくり 1枚

左下落款、署名「達翁」
 仮巻「20号の25」「1486」「深山」



1416-162

348×686 まくり 1枚

左下落款「達翁」、署名「達翁」 仮巻「20号の33」「1494」「山水」

何処にて
 以都已尔て 見轉し や万可裳 面尔有加
 布 布登布傳も 地天 閑起天 見留可難
 （何処にて 見てし山かも 目に浮ぶ ふ
 と筆持ちて 描きしてみるかな）
 （K・K）



山水

1416-161

349×685 まくり 1枚

左下落款「達翁」
 仮巻「20号の32」「1493」「山水」



小島

1416-160

316×588 まくり 1枚

左下落款「達翁」、右下落款
 仮巻「20号の30」「1491」「小島」



1416-165

596×459 まくり 1枚

右下落款 仮巻「20号の42」「1503」「深海魚」

深海魚



1416-164

603×470 まくり 1枚

左下落款「連吉」 本紙裏面「まなづる」
仮巻「20号の41」「1502」「連山」

連山



連山

1416-163

339×666 まくり 1枚

左下落款「連吉」、署名「連吉」
仮巻「20号の39」「1500」「連山」



1416-168

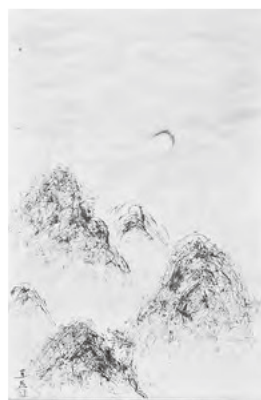
600×455 まくり 1枚

左下落款 仮巻「20号の47」「1508」「富士」

富士



深山



月

1416-167

458×676 まくり 1枚

左下落款「連吉」、署名「連吉」
仮巻「20号の45」「1506」「深山」

1416-166

435×675 まくり 1枚

左下落款「連吉」、署名「連吉」
仮巻「20号の44」「1505」「月」



深山幽谷

1416-171

506×790 まくり 1枚
左下落款 仮巻「20号の51」「1512」「深山幽谷」



深山

1416-170

335×631 まくり 1枚
左下落款「達吉」 仮巻「20号の50」「1511」「深山」



1416-169

627×458 まくり 1枚
左下落款「達吉」 仮巻「20号の49」「1510」「連山」

連山



深山

1416-174

394×455 まくり 1枚
左下落款、署名「空庵」
仮巻「20号の60」「1521」「深山」



1416-173

344×674 まくり 1枚
左下落款「空」、署名「空庵」 仮巻「20号の58」「1519」「竹 短歌」

八十の 白髭筆持ちて
八十の 白髭筆持ちて
二に 祢賀布許東那支 和連尔轉あ連盤 安
氣佐可川支を可け盤 なるかおも波牟
(八十の白髭筆持ちて この世に 願う
ことなき 吾にてあれば あけさかつきを
描けば 何か思わん)
(K・M)



(部分)

1416-172

500×554 まくり 1枚
左下落款 仮巻「20号の56」「1517」「山水」

山水



山

1416-177

252×640 まくり 1枚
左下落款「空」、署名「空庵」
仮巻「21号の6」「1532」「山」



氷河の山

1416-176

257×636 まくり 1枚
左下落款、署名「氷河の山十題 空庵」
仮巻「21号の6」「1531」「山水」



わらたば

1416-175

252×640 まくり 1枚
左下落款、署名「空庵」
仮巻「21号の3」「1529」「わらたば」



島

1416-180

252×635 まくり 1枚
左下落款
仮巻「21号の13」「1539」「島」



氷河の山

1416-179

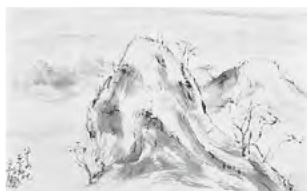
250×636 まくり 1枚
左下落款「空」、署名「氷河の山十題 空庵」
仮巻「21号の8」「1534」「氷河の山」



深山

1416-178

260×649 まくり 1枚
左下落款、裏面に署名「空庵」
仮巻「21号の7」「1533」「深山」



1416-183

476×324 まくり 1枚

左下落款、署名「八十のあゑあ礼」日尔 空庵」
 仮巻「22号の4」「1544」「連山」

連山



1416-182

312×470 まくり 1枚

左下落款「空」 仮巻「22号の3」「1443」「湯春 新春の歌」

静かなる
 志都可那留 己のあした
 のあ散日盤 し川かに
 （静かなる この朝かな 初春の 朝日は
 静かに 出でんとす）
 （K・K）
 可難 波川者類
 い傳無東須



竹

1416-181

252×633 まくり 1枚

左下落款「空」 仮巻「21号の14」「1540」「竹」



1416-186

449×237 まくり 1枚

左下落款 仮巻「22号の12」「1552」「もず」

もず



1416-185

372×324 まくり 1枚

左下落款 仮巻「22号の8」「1548」「みちのくくくるみもちのうた」

陸奥の
 み知乃久能 東裳与里 太悲之久類み毛知
 春駕た餘呂志 あ地乃与呂之母
 （陸奥の 友より賜びし くるみもち 姿
 よろし 味のよろしも）
 （K・K）



1416-184

310×331 まくり 1枚

左下落款 仮巻「22号の5」「1545」「梅の歌」

おゝい梅
 をゝい梅 さいてゐた可祢 古のあした
 堂川祢くゝて 和連 来しものを
 （おゝい梅 咲いていたかね この朝 尋
 ねくゝて 吾来しものを）
 （A・T）

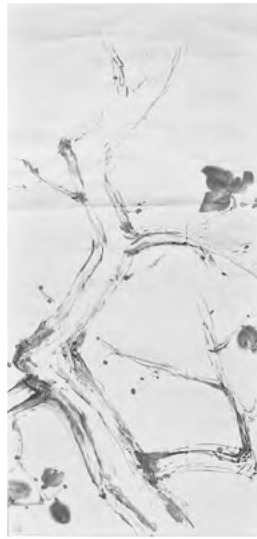


1416-189

450×343 まくり 1枚

左下落款 仮巻「22号の19」「1559」「花火・まつりの歌」

秋来れば
あ幾来連盤 万都李太己能 お東須那李
お散な起許登支 許、知春類可裳
(秋来れば 祭太鼓の 音すなり 幼き如
き 心地するかも)
(K・K)



1416-188

457×973 まくり 1枚

左下落款 仮巻「22号の16」「1556」「連山」

連
山



1416-187

308×237 まくり 1枚

左下落款 仮巻「22号の13」「1553」「富士 富士の歌」

刻々に
刻々 須駕堂の 可波留 不二駕年を
見川、堂非す流 けさ盤 堂ぬし裳
(刻々に 姿の変わる 富士が嶺を 見
つ、旅する 今朝は楽しも)
(A・T)

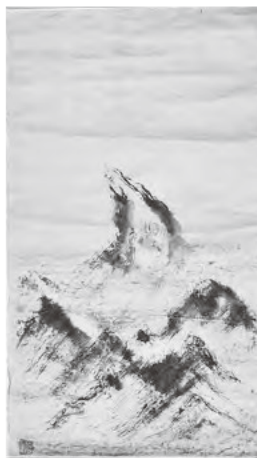


山

1416-192

310×460 まくり 1枚

左下落款「連」、署名「七四春日 達吉」
仮巻「22号の25」「1566」「山」



連
山

1416-191

250×452 まくり 1枚

左下落款 仮巻「22号の23」「1563」「連山」



山

1416-190

280×328 まくり 1枚

左下落款 仮巻「22号の21」「1561」「山」



梅

1416-195

271×460 まくり 1枚

左下落款、「廿四年 試筆」
仮巻「22号の28」「1568」「梅」



1416-194

527×155 まくり 1枚

左下落款、署名「空庵」
仮巻「22号の27」「1567」「海辺」

海
辺



1416-193

347×306 まくり 1枚

左下落款 仮巻「22号の26」「1566」「人物」

人
物



竹

1416-198

270×453 まくり 1枚

右下落款、「廿四年 試筆」
仮巻「22号の36」「1576」「竹」

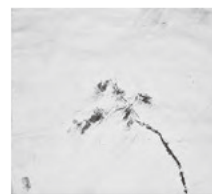


1416-197

348×265 まくり 1枚

左下落款、右下落款 仮巻「22号の33」「1573」「日の出 歌」

何可言わん
なにかい波牟 非東の世の遊面九散
那久羅 非東李 し川可に 合掌春わ
連波は 萬久羅 非東李 し川可に 合掌春わ
（何可言わん 人の世の夢 草枕 一人静
かに 合掌す吾は）
（A・T）



1416-196

310×302 まくり 1枚

左下落款 仮巻「22号の30」「1570」「松」

松



1416-201

467×332 まくり 1枚
右下落款「達吉」、署名「空庵」
仮巻「22号の44」「1584」「連山」

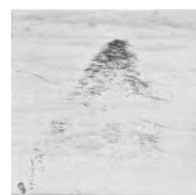
連
山



ゆ
り

1416-200

184×403 まくり 1枚
左下落款 仮巻「22号の40」「1580」「ゆり」



1416-199

344×350 まくり 1枚
左下落款、「七四翁 堂無生の日に」
仮巻「22号の37」「1577」「山 短歌なし」

山



1416-204

464×312 まくり 1枚
左下落款

富
士
・
松
・
日
の
出



1416-203

318×250 まくり 1枚
左下落款「空」、署名「空庵」 仮巻「22号の46」「1586」「山歌」

疎開 計五年
曾可い 計五年
計留可も
(疎開 計五年
けるかも)
すつからかに
(T・O)
なり
閑に
奈理丹



1416-202

468×323 まくり 1枚
左下落款「空」 仮巻「22号の45」「1585」「山」

山



深山

1416-207

181×290 まくり 1枚
 仮巻「22号の50」「1590」「深山」



深山の月

1416-206

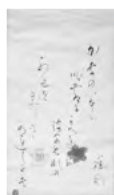
182×302 まくり 1枚
 左下落款「空」 仮巻「22号の49」「1589」「深山の月」



深山の月

1416-205

182×302 まくり 1枚
 左下落款 仮巻「22号の48」「1588」「深山の月」



1416-210

222×402 まくり 1枚
 左下落款 仮巻「22号の53」「1593」「梅 短歌」

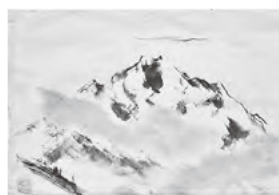
仮の庵に
 か李のい本二 非散尔可へ連婆
 乃和連を萬川駕に 有連し可李 波な者那
 つがに 嬉しかりける 花々の 吾を待
 (A・T)



深山

1416-209

153×274 まくり 1枚
 左下落款「空」
 仮巻「22号の52」「1592」「深山」



高山

1416-208

321×230 まくり 1枚
 左下落款 仮巻「22号の51」「1591」「高山」



1416-213

394×279 まくり 1枚

左下落款「達吉」 仮巻「22号の61」「1601」「雪山」

雪山

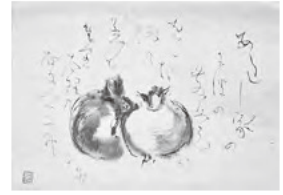


1416-212

310×434 まくり 1枚

左下落款 仮巻「22号の56」「1506」「へばきゅうりのうた」

へば胡瓜（へ本支有里）
へばきゅうり われの許東起 へばきゅう李
萬駕李 久祢里轉 丹駕久所 あ理氣類
（へば胡瓜 吾の如き へば胡瓜 曲がり
くねりて 苦くぞありける）
（A・T）

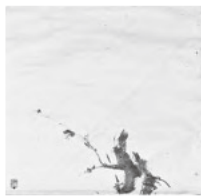


1416-211

320×250 まくり 1枚

左下落款「空」 仮巻「22号の55」「1595」「ざくら短歌」

生れし家の（あ連し家の）
あ連し家の 尔波の 散久呂の を、起
樹乃 美も 堂里太理乃 面尔有可布可母
（生れし家の 庭の柘榴の 大木樹の 実
もたりたりの 目に浮ぶかも）
（A・T）



1416-216

310×307 まくり 1枚

左下落款「空」 仮巻「老梅」

老梅



1416-215

331×326 まくり 1枚

左下落款「達吉」 仮巻「22号の66」「1606」「花」

花

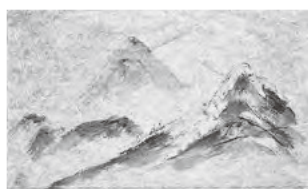


1416-214

303×239 まくり 1枚

左下落款 仮巻「22号の64」「1604」「幼き子らがぐれし花」

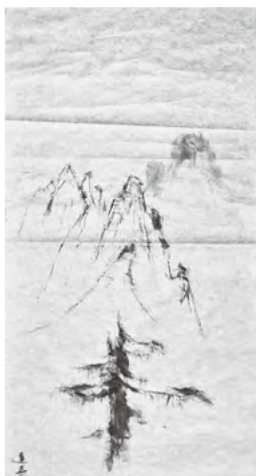
井口行けば
い久地遊け 盤お散な起 児等駕く連
し波な可も 都遊者連の 所、呂あ類
支丹く連し波な彼母
（井口行けば 幼き児等が くれし花かも
梅雨晴れの そろ歩きに くれし花かも）
（K・K）



1416-219

465×301 まくり 1枚
左下落款

山



山



(部分)

1416-217

312×310 まくり 1枚
左下落款 板巻「竹」

竹

1416-218

470×904 まくり 1枚
左下落款、署名「達吉」



(部分)

1416-222

514×916 まくり 1枚
左下落款

久にして（非散丹之て）
非散丹之て 和駕乃遲の世を 東へ与万都
あ東之堂布へ支 非登も那支美波
（久にして 吾のちの世を 訪えよ松 あ
と慕うべき 人もなき身は）
（K・M）



みつまた

1416-221

612×925 まくり 1枚
左下落款



岩

1416-220

530×最長868 まくり 1枚
左下落款



1416-225

337×1350 まくり 1枚
右下落款、署名 仮巻「20号の29」「1490」「秋の花」、
仮巻見返し「青ラベル」7」

筆者不詳
菟道朝霧



1416-224

493×748 まくり 1枚
左下落款、署名「達吉」

山



1416-223

494×785 まくり 1枚
左下落款

滝